

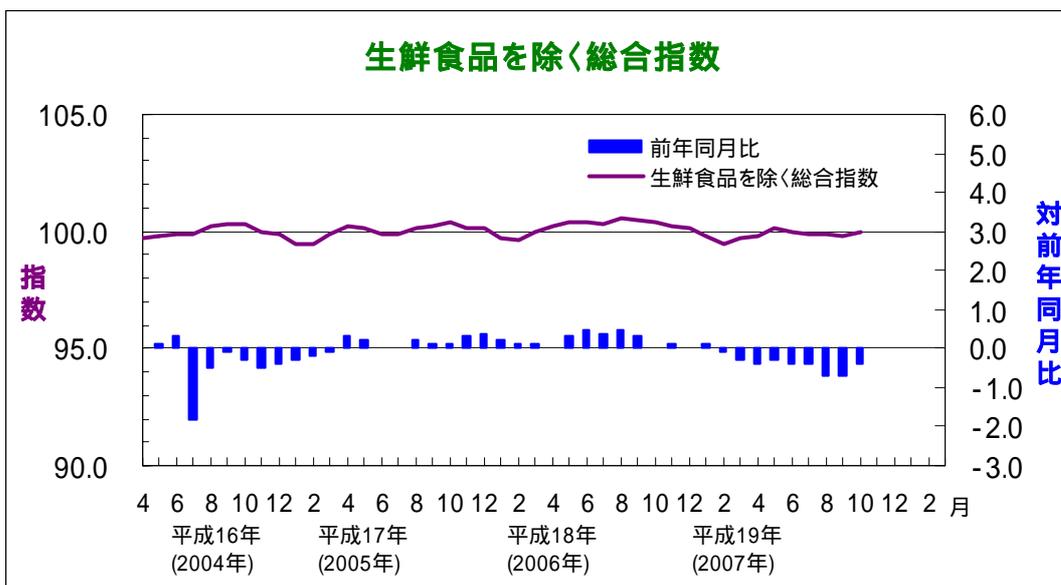
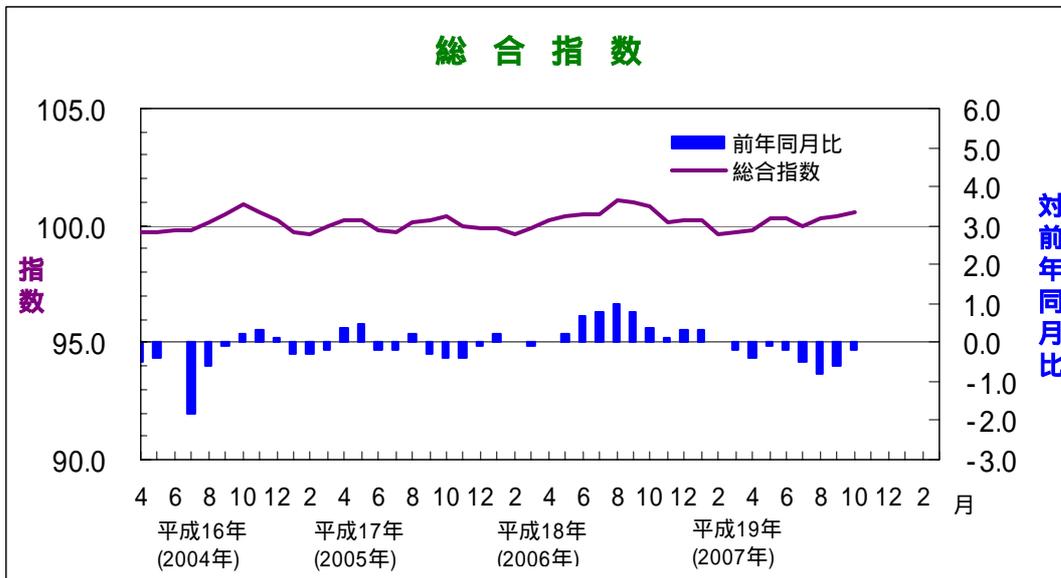
(資料提供)

提供年月日：平成 19 年(2007 年)11 月 30 日
部 局 名：政策調整部
所 属 名：統計課
担 当 名：人口経済統計担当
担 当 者 名：上松・田中
内 線：3399
電 話：077-528-3399
E - m a i l：an00@pref.shiga.lg.jp

平成 17 年基準 **消費者物価指数 (大津市)**
平成 19 年 (2007 年) 10 月分

概況

大津市の平成 19 年 10 月の消費者物価指数は、平成 17 年を 100 とした総合指数で 100.6 となり、前月と比べると 0.2 % 上昇し、前年同月と比べると 0.2 % の下落でした。また、生鮮食品を除く総合指数は 100.0 となり、前月と比べると 0.2 % の上昇で、前年同月と比べると 0.4 % 下落しました。



10大費目指数

平成17年 = 100

区 分	指 数	対前月		対前年同月	
		上昇率 (%)	寄与度(*)	上昇率 (%)	寄与度
総 合	100.6	0.2		-0.2	
食 料	101.7	0.8	0.20	0.0	0.00
住 居	100.3	0.0	0.00	-0.2	-0.04
光熱・水道	101.2	0.4	0.03	-0.7	-0.05
家具・家事用品	96.3	-0.8	-0.03	-2.3	-0.07
被服および履物	102.6	0.4	0.02	0.8	0.03
保健医療	99.4	0.0	0.00	-0.4	-0.02
交通・通信	101.8	0.1	0.01	1.0	0.14
教 育	102.2	0.0	0.00	0.6	0.03
教養娯楽	96.3	0.2	0.02	-2.0	-0.20
諸 雑 費	101.5	0.0	0.00	0.3	0.02

*寄与度・・・総合指数の上昇に対して各費目がどれだけ影響したかを示します。

前月との比較

総合指数は、前月と比べると、肉類が3.0%、外食が1.1%上昇したことなどにより、0.2%上昇しました。

生鮮食品を除く総合指数については、前月と比べて0.2%の上昇でした。

上昇した中分類指数の主な項目（寄与度順）

肉類 [食料]	(+)	3.0%
外食 [食料]	(+)	1.1%

下落した中分類指数の主な項目（寄与度順）

特にありません。

注)

- ・ 中分類指数の項目のうち、寄与度および対前月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。
- ・ []内は、10大費目名です。

10大費目の主な動き

食料は101.7となり、前月と比べて0.8%上昇しました。

光熱・水道は101.2となり、前月と比べて0.4%上昇しました。

家具・家事用品は96.3となり、前月と比べて0.8%下落しました。

被服および履物は102.6となり、前月と比べて0.4%上昇しました。

交通・通信は101.8となり、前月と比べて0.1%上昇しました。

教養娯楽は96.3となり、前月と比べて0.2%上昇しました。

住居、保健医療、教育、諸雑費は前月と比べて変動はありませんでした。

前年同月との比較

総合指数は、自動車等関係費が2.2%、生鮮果物が10.2%上昇したものの、教養娯楽用耐久財が12.9%、酒類が6.6%下落したことなどにより、前年同月と比べて0.2%下落しました。

生鮮食品を除く総合指数は、前年同月と比べると0.4%下落しました。

上昇した中分類指数の主な項目（寄与度順）

自動車等関係費 [交通・通信]	(+) 2.2 %
生鮮果物 [食料]	(+) 10.2 %
生鮮野菜 [食料]	(+) 4.3 %

下落した中分類指数の主な項目（寄与度順）

教養娯楽用耐久財 [教養娯楽]	(-) 12.9 %
酒類 [食料]	(-) 6.6 %
ガス代 [光熱・水道]	(-) 4.9 %
飲料 [食料]	(-) 6.0 %
菓子類 [食料]	(-) 2.8 %

注)

- ・ 中分類指数の項目のうち、寄与度および各指数の対前年同月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。
- ・ [] 内は、10大費目名です。

この資料は総務省統計局が作成、公表している全国の消費者物価指数のうち、大津市の消費者物価指数についてまとめたものです。

【 次回資料提供予定 】平成19年(2007年)12月28日(金)
平成19年(2007年)11月分

